

令和5年1月31日

こども・健康部 こども政策課	
担 当 者	参事 松田 秀太郎
電 話 番 号	0869-24-8015（直通）

瀬戸内市に全天候型の遊び場を整備するための 市民ワークショップを開催します

本市は、「遊び場がない」「公園がない」という子育て世代の声^(※)に応え、市内どこでも安心して自由に遊べる場や、外遊びを楽しむ機会をつくる「こどもひろば推進事業」に取り組んでいます。この度、ゆめトピア長船周辺（屋外）に、乳幼児から小学生まで幅広い年齢の子どもたちが楽しめる、全天候型の遊び場「こどもパーク」を整備するため、基本構想を策定します。

つきましては、下記のとおり、「こどもパーク」整備基本構想策定に向けての作戦会議～こどもの遊び場を考える市民ワークショップを開催しますのでお知らせします。

※平成31年1月に市が行った子育て世帯向けのアンケート調査において、約8割（81.1%）が「子連れで出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい（公園など）」と回答。

記

- 日 時 令和5年2月4日（土）午後2時～午後3時30分
- 場 所 瀬戸内市保健福祉センターゆめトピア長船 2階 大ホール
（瀬戸内市長船町土師277番地4）
- 内 容

【予定】

 - ① 開会挨拶「こどもひろば」事業について
 - ② 事例紹介 子育て世代の希望する遊び場とは？
アンケート調査を踏まえた現在の構想案（方針）
 - ③ グループ討議「こどもパークの目指すべき姿について」
 - ④ グループ発表・質疑・意見交換

<当日の特徴>

 - 家族で参加可能な休日開催。会場内に、こどもスペース設置
 - 進行は、豊富なノウハウ・専門性を有する株式会社ボーネルンド
- 参加者 市内在住・在学・在勤のいずれかに該当する方
※事前申込により、51名参加予定
- その他 当日、取材していただけるマスコミ様は、ご連絡ください。